



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和3年7月8日
養父市立大屋中学校
学校だより 第5号
TEL 079-669-0111

期末テスト終わる

新学年になって初めての定期テストが、6月30日（水）、7月1日（木）、2日（金）3日間、9教科で行われました。1年生にとっては、初めての本格的なテストですから、小学校のテストとの違いに戸惑ったかもしれません。何度もテストを受けてきた2，3年生は、過去の経験を今回のテストの準備にいかすことはできたでしょうか。

テストの何日も前から、教科書やワークを手に登校してくる生徒がいました。小学校の時とは違って頑張って勉強をしていましたとの保護者の声も聞きました。今回のがんばりが成果として表れた人、表れなかった人、それぞれあったと思います。自分で頑張ったと思うところは自分を思いっきりほめてあげましょう。思うようにいかなかったところは、次回にいかせるようにしっかりと分析をして、今日から取組を考えていきましょう！！また、長い夏休みは、苦手を克服するためには有効な時間であることを自覚してください。

心の授業

全学年、学年ごとにスクールカウンセラーの星先生に「心の授業」をしていただきました。自分の心とのうまいつきあい方。思春期だからこそその悩み。その悩みの解決方法について、話をしていただきました。私の中学生時代（40年程前）には、スクールカウンセラー制度がなく、海外の映画でカウンセリングのシーンを見る程度のものでした。現在はカウンセリングの重要性がしっかりと認識されています。悩み事を話すだけでも、心の「ありよう」が変わります。上手に自分とつきあう手助けに、カウンセリングを受けることは、有効な選択肢であることを知っておいてください。



ふるさとキャリア教育第1弾

「ふるさとキャリア教育」で、舞鶴高専の玉田先生と掛先生にご来校いただき、3年生に講演をしていただきました。玉田先生は「橋づくりのスペシャリスト」、掛先生は、「コンクリートのスペシャリスト」です。まず掛先生から、中学時代の、進路選択の経験についてお話いただきました。高専を選択したのは、「地図に残る仕事」に憧れを抱くようになったからだそうです。玉田先生は、天滝の登山道に架かる橋を設計された先生で、その点で大屋と関係があります。玉田先生からは、技術者の楽しさを教えていただきました。ダヴィンチの橋の模型

をいただき実際に作り、この写真のように、人がわたれるダヴィンチの橋も組み立てました。



ふるさとキャリア教育第2弾

6月24日(木) ナカバヤシ兵庫工場の小谷工場長様をお招きして、「ふるさとキャリア教育」第2弾として、全校生にお話をしていただきました。地元のナカバヤシの工場長であり、大屋中学校の卒業生の大先輩でもありますので、将来の職業選択について、後輩に熱い思いを語っていただきました。また、企業としてナカバヤシは、国立図書館や全国の大学から製本業務を請け負っており、デジタル化のなみにより、年々厳しい状況となる中、製本業務を存続させようとするのが社会の責務であると考え、その使命を果たすためには、多角経営としてニンク栽培を行っているというお話も興味深いおはなしでした。



但馬総体・吹奏楽コンクール健闘を祈る



7月7日(水) 但馬総体・吹奏楽コンクールの壮行会を行いました。どの部もしっかりと決意を述べていました。運動部の3年生にとっては最後の大会、全力を出し切り頑張りたいです。

野球 7月11日(日)

会場 南但スポーツセンター

ソフトテニス 7月10日(土) 個人戦

7月11日(日) 団体戦

会場 神美台スポーツ公園

卓球 7月10日(土) 個人戦

会場 豊岡市総合体育館

7月17日(土) 団体戦

会場 養父市八鹿総合体育館

バレーボール 7月17日(土) 会場 豊岡市立但東中学校

18日(日) 会場 豊岡市立出石中学校

吹奏楽 但馬吹奏楽コンクール 8月1日(日) 会場 豊岡市民会館